

ワーク・ライフ・バランスの焦点

—女性の労働参加と男性の働き方

ま え が き

少子高齢社会の到来、それに伴う労働力人口減少の動向と展望、労働者の価値観の多様化等を背景に、ワーク・ライフ・バランスが政府の重要政策としてクローズアップされて久しい。労働政策研究・研修機構（JILPT）では、独立行政法人としての発足直後の第1期中期目標期間（2003年10月-2007年3月）において、厚生労働省から示された課題に対応し、プロジェクト研究として「仕事と生活の調和を可能にする社会システムの構築に関する研究」を実施し、その成果を2007年『仕事と生活 体系的両立支援の構築に向けて』と題する冊子に取りまとめた。

くしくも、この2007年末には政労使の三者によって構成される官民トップ会議において、いわゆるワーク・ライフ・バランス憲章が策定され、この分野におけるより一層の政策進展が求められるようになった。このような背景のもと、労働政策研究・研修機構では、2007年4月に始まる5年間の第2期中期目標期間においても、第一期の成果を踏まえ「多様な働き方への対応、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の実現に向けた就業環境の整備の在り方に関する調査研究」をプロジェクト研究のテーマの一つとすることとし、以後このテーマのもとで様々な研究がおこなわれてきた。

本書は、そのような研究のうち、特に「ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた就業環境の在り方」に関連が深いものをまとめたものである。本書に搭載された研究の中には、中期目標期間の初期に研究が行われたものも含まれており、その意味で、その後の経済環境の変化を踏まえた早急な再度の調査研究が期待されるものもある。しかし、そのような研究も含め、できる限り本書において、ワーク・ライフ・バランスについての多角的なアプローチを提示することを目指した。

本書が、国及び地方公共団体の政策担当者の方々、企業、労働組合、及び研究者等のワーク・ライフ・バランスに関心のある専門家の方々にご活用いただければ幸いである。

2012年3月

独立行政法人 労働政策研究・研修機構
理事長 山口 浩一郎

目 次

第1章	ワーク・ライフ・バランスを考える	5
	伊岐 典子	
第1節	ワーク・ライフ・バランス概念の登場	5
第2節	国の施策における概念・用語の変遷	9
第3節	ワーク・ライフ・バランスと隣接する概念	25
第4節	ワーク・ライフ・バランスの外延と焦点	29
第2章	女性の継続就業—出産退職の要因—	40
	池田 心豪	
第1節	問 題	40
第2節	第1子妊娠・出産期の退職状況とその変化	44
第3節	企業規模別の出産退職状況—小規模企業に着目して—	47
第4節	非正規雇用と出産退職	52
第5節	第1子妊娠・出産期退職の規定要因 —企業規模と雇用形態の違いに着目して—	57
第6節	第1子妊娠前の就業継続状況 —正規雇用の継続に着目して—	60
第7節	本章のまとめと政策的インプリケーション	70
第3章	企業の雇用管理—中小企業とワーク・ライフ・バランス—	84
	中村 良二	
第1節	企業の雇用管理からワーク・ライフ・バランスを考える	85
第2節	基本的集計結果の骨子	88
第3節	育児休業規定と融通性	103
第4節	介護支援をめぐる	110
第5節	本章のまとめと政策的インプリケーション	117

第4章 女性の再就職—結婚・育児期における就業からの離脱と再参入—124

奥津 眞里

- 第1節 女性の結婚・育児期と就業 ……………124
- 第2節 再就職にはどのような課題があったのか ……………142
- 第3節 企業は女性労働力をどうみているか ……………144
- 第4節 本章のまとめと政策的インプリケーション ……………148

第5章 労働時間の実態と課題 ……………151

小倉 一哉

- 第1節 日本の労働時間の現状 ……………151
- 第2節 働く場所と時間の多様性 ……………154
- 第3節 仕事特性・個人特性と労働時間 ……………165
- 第4節 本章のまとめと政策的インプリケーション ……………181

第6章 男性の働き方と家族の生活—妻からみた夫の労働時間— ……………189

浅尾 裕

- 第1節 夫と妻の生活時間とその問題設定 ……………190
- 第2節 妻からみた夫の労働時間 ……………199
- 第3節 夫の労働時間（仕事関係時間）と家庭生活 ……………208
- 第4節 妻のキャリア・イメージの実現状況 ……………215
- 第5節 本章のまとめと政策的インプリケーション ……………221

第7章 ワーク・ライフ・バランスをめぐる労働法制

—日本と欧米の比較— ……………232

池添 弘邦

- 第1節 各国のワーク・ライフ・バランス政策の背景と全体像 ……232
- 第2節 各国のワーク・ライフ・バランス関連法制等の現状と特徴 ……246
- 第3節 日本と欧米諸国のワーク・ライフ・バランス関連法制度
の比較検討と今後の日本における検討課題 ……………262
- 第4節 本章のまとめと政策的インプリケーション ……………272

第8章 政策課題と展望	277
	伊岐 典子
第1節 政策課題と展望	277
第2節 労働投入量の最適バランス	291
第3節 おわりに	297
索引	300
執筆者略歴	305